

お住まいの地域についてうかがいます。



問1 どちらの地域にお住まいですか。次の小学校通学区域からお選びください。(1つに○) ★

- | | | | |
|-------------|-------------|-------------|----------|
| 1. 滝川第一小学校区 | 2. 滝川第二小学校区 | 3. 滝川第三小学校区 | 4. 東小学校区 |
| 5. 西小学校区 | 6. 江部乙小学校区 | | |

※ご不明の場合に限り、住所をお書きください。(滝川市 町 丁目 番)

【参考】

1. 滝川第一小学校区	本町の一部、大町の一部、一の坂町の一部、朝日町の一部、幸町の一部
2. 滝川第二小学校区	泉町の一部、黄金町の一部、西滝川の一部、北滝の川の一部、南滝の川の一部、二の坂町、滝の川町、屯田町
3. 滝川第三小学校区	中島町、栄町、花月町、空知町、明神町、新町、本町の一部、大町の一部
4. 東小学校区	緑町、東町、一の坂町の一部、朝日町の一部、黄金町の一部、南滝の川の一部、東滝川、東滝川町、北滝の川の一部、文京町、流通団地
5. 西小学校区	有明町、扇町、西町、幸町の一部、泉町の一部、西滝川の一部
6. 江部乙小学校区	江部乙町

お子さんご家族の状況について



問2 宛名のお子さんは、小学校の何年生ですか。(1つに○) ★

- | | |
|--------|--------|
| 1. 1年生 | 2. 2年生 |
| 3. 3年生 | 4. 4年生 |
| 5. 5年生 | 6. 6年生 |

問3 宛名のお子さんを含め、お子さんは全部で何人いらっしゃいますか。(1つに○)

- | | | | |
|--------------|-------|-------|---------|
| 1. 1人(ひとりっ子) | 2. 2人 | 3. 3人 | 4. 4人以上 |
|--------------|-------|-------|---------|

問4 この調査票にご回答いただいている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○) ★

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他() |
|-------|-------|-----------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○) ★

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 お子さんを含む家族構成についてうかがいます。(1つに○) ★

- | |
|--|
| 1. 両親とお子さん(宛名のお子さん以外のお子さんを含む) |
| 2. ひとり親(母親または父親)とお子さん(宛名のお子さん以外のお子さんを含む) |
| 3. その他(3世代世帯など) |

問7 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方はどなたですか。お子さんから見た関係で
お答えください。（1つに○）

- | | | |
|----------|---------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他（ | ） |

問8 あなた（ご回答いただいている方）は滝川市に通算で何年お住まいですか。（1つに○）

- | | | |
|---------------|-------------|--------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年以上5年未満 | 3. 5年以上10年未満 |
| 4. 10年以上20年未満 | 5. 20年以上 | |

子どもの育ちをめぐる環境について



問9 お子さんの面倒をみてもらえる親族・知人はいますか。（1つに○）

- | | | |
|-----------|------------|----------|
| 1. 日常的にいる | 2. 緊急時にはいる | 3. 誰もいない |
|-----------|------------|----------|

問10 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談で
きる場所がありますか。（1つに○）

- | | |
|------------|-------------|
| 1. いる / ある | 2. いない / ない |
|------------|-------------|

問11 問10で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）
に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（当てはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------|--------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設（地域子育て支援拠点、児童館等）・NPO |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 保育所（保育士） |
| 7. 幼稚園（幼稚園教諭） | 8. 民生委員児童委員 |
| 9. かかりつけの意思 | 10. 市の子育て関連担当窓口 |
| 11. その他（ | ） |

問12 子育て（教育を含む）をする上での相談等の支援体制として、どのような体制・仕組みがあれば
良いとお考えですか。（1つに○）

- | |
|---|
| 1. 保育所の申し込みや発育の相談など、1対1での個別対応や専門窓口への仲介をしてくれる「子
育てコンシェルジュ（水先案内人）」のような人をこどもセンターめ・も・るなどに配置する。 |
| 2. 行政（市役所など）の窓口ではなく、地域の子育て経験豊かな方と知り合えるきっかけとなる場
や機会を設ける |
| 3. 「たきかわ子育てガイド」をもっと多くの人に活用していただけるように身近な場所に配置する。
（配置が効果的と思われる具体的な場所 ⇒ |
| 4. 人と話すのが苦手な方でも気軽に質問できて、答えが得られるような子育てに関するメールのや
りとりができるコーナーを市のホームページ上に設ける。 |
| 5. その他（ |

お子さんの保護者【父親】の就労状況について
(母子家庭や保護者が祖父母等の場合は記入は不要です)



問 13 父親の現在の就労状況(自営業等を含む)についてうかがいます。(1つに○) ★

※ 勤労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンでお答えください。
また、育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

フルタイムで就労している (1週5日程度・1日8時間程度の就労)	1. 育休・介護休業中ではない 2. 育休・介護休業中である
パート・アルバイト等で就労している (「フルタイム」以外の就労)	3. 育休・介護休業中ではない 4. 育休・介護休業中である
その他	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない

問 14 問 13で「1～4」に○をつけた方にうかがいます。 ★

(1) 1週間あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間」を()内に数字でご記入ください。

1週あたり () 日 1日あたり () 時間 () 分

(2) 家を出る時間と帰宅時間を()内に数字でご記入ください。

家を出る時刻 () 時 () 分 帰宅時刻 () 時 () 分

問 15 問 13で「3～4」に○をつけた方にうかがいます。 ★

フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)就労への希望はありますか。(1つに○)

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続ける
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問 15 問 13で「5～6」に○をつけた方にうかがいます。 ★

就労希望はありますか。(1つに○、()内には数字でご記入ください。)

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

→1週当たり()日 1日あたり()時間

お子さんの保護者【母親】の就労状況について
(父子家庭や保護者が祖父母等の場合は記入は不要です)



問 17 母親の現在の就労状況（自営業等を含む）についてうかがいます。（1つに○）

※ 勤労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンでお答えください。
また、産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

フルタイムで就労している (1週5日程度・1日8時間程度の就労)	1. 産休・育休・介護休業中ではない 2. 産休・育休・介護休業中である
パート・アルバイト等で就労している (「フルタイム」以外の就労)	3. 産休・育休・介護休業中ではない 4. 産休・育休・介護休業中である
その他	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない

問 18 問 17で「1～4」に○をつけた方にうかがいます。

(1) 1週間あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間」を()内に数字でご記入ください。

1週あたり () 日 1日あたり () 時間 () 分

(2) 家を出る時間と帰宅時間を()内に数字でご記入ください。

家を出る時刻 () 時 () 分 帰宅時刻 () 時 () 分

問 19 問 17で「3～4」に○をつけた方にうかがいます。

フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）就労への希望はありますか。（1つに○）

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続ける
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

問 20 問 17で「5～6」に○をつけた方にうかがいます。

就労希望はありますか。（1つに○、()内には数字でご記入ください。）

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 一番下の子どもが()歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

- ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）

→1週当たり () 日 1日あたり () 時間

お子さんの放課後の過ごし方について



問 21 お子さんは、現在、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのように過ごしていますか。また、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。（「現在の状況」と「希望」それぞれについて、当てはまる番号すべてに○をつけ、適当な日数と時間を（ ）内に数字でご記入ください。★

希望する場所＜複数選択可＞	週あたりの希望日数＜数字を記入＞	
	現在の状況	希 望
1. 自宅	週（ ）日くらい	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい	週（ ）日くらい
3. 習い事（スポーツ、塾など）	週（ ）日くらい	週（ ）日くらい
4. 児童館	週（ ）日くらい	週（ ）日くらい
5. 放課後児童クラブ〔学童保育〕 （※1）	週（ ）日くらい 下校時から（ ）時まで	週（ ）日くらい 下校時から（ ）時まで
6. 放課後子ども教室（※2）	週（ ）日くらい	週（ ）日くらい
7. ファミリーサポートセンター（※3）	週（ ）日くらい	週（ ）日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい	週（ ）日くらい

※1：放課後児童クラブ〔学童保育〕・・・保護者が就労により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

※2：「放課後子ども教室」・・・地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず利用できます。

※3：「ファミリーサポートセンター」・・・地域住民が子どもを預かる会員制の事業。一定の利用料がかかります。

問 22 問 21 で「5」に○をつけた方にうかがいます。

土曜日と日曜日・祝日、長期の休み（春・夏・冬休み）について、それぞれの期間における放課後児童クラブの利用希望と利用したい時間帯をお答えください。

	利用希望の有無＜1つに○＞	利用希望時間 ＜数字を記入＞
土曜日	1. 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	利用したい時間帯 （ ）時から（ ）時
日・祝日	1. 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	利用したい時間帯 （ ）時から（ ）時
長期の休み （春・夏・冬休み）	1. 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	利用したい時間帯 （ ）時から（ ）時

(1) 次のすべての事業について、A. 認知状況、B. 利用経験、C. 利用希望ごとにお答えください。
 (「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。)

	A. 認知状況	B. 利用経験	C. 利用希望
	知っている	これまでに利用 したことがある	今後利用したい
①子育て講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②育児相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③おもちゃライブラリー	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④ひまわり広場	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤発達相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥家庭児童相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦児童館	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧たきかわっ子ファイル	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨親子ひろば「とんとん」	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑩こども広場	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑪どさんこ・子育て特典制度	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑫フッ化物洗口（教育・保育施設）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

(2) 次の事業のうち、仕事の関係などで利用時間が合わないが、利用したい事業はありますか。
(当てはまるものすべてに○)

1. 子育て講座	2. 育児相談
3. おもちゃライブラリー	4. ひまわり広場
5. 発達相談	6. 家庭児童相談
7. 児童館	8. 親子ひろば「とんとん」
9. こども広場	10. その他（ ）
11. 特になし	

お子さんの病気の際の対応について



問 24 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校に行けなかったことはありますか。

1. あった	2. なかった
--------	---------

問 25 問 24 で「1」に○をつけた方にうかがいます。
この1年間にお子さんが病気やけがで学校に行けなかった際、どう対処されましたか。(当てはまるもの番号すべてに○をつけ、日数を()内に数字でご記入ください。(半日も1日とカウント) ★

対処の方法	日数
1. 父親が仕事などを休んで子どもをみた	() 日
2. 母親が仕事などを休んで子どもをみた	() 日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	() 日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	() 日
5. ベビーシッターを利用した	() 日
6. ファミリーサポートセンターを利用した	() 日
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 日
8. その他()	() 日

お子さんの宿泊を伴う一時預かり等の利用について



問 26 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらったことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含みます)。(当てはまるものすべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数を()に数字でご記入ください。) ★

利用した事業・日数(年間)		
1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	() 日
	イ. 子育て短期支援事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設等で短期間、子どもを預かる事業)	() 日
	ウ. イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	() 日
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	() 日
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 日
	カ. その他()	() 日
2. なかった		

問 27 問 26 で「1」の「ア」と答えた方にうかがいます。
その場合の困難度はどの程度でしたか。(当てはまる番号1つに○) ★

1. 非常に困難	2. どちらかというと困難	3. 特に困難ではない
----------	---------------	-------------

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 28 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。（当てはまるもの1つに○をつけ、取得していない方はその理由の番号をご記入ください。）

母 親	父 親
1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由（いくつでも）	1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由（いくつでも）

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所(園)などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 育児休業制度を知らなかった
12. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
13. 有期雇用(アルバイト・パートを含む)のため育児休業の取得要件を満たさなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15. その他()

問 29 子どもが原則 1 歳（保育所に入れないなど一定の要件を満たす場合は 1 歳 6 月）になるまで育児休業給付が支給される仕組みや、子どもが満 3 歳になるまでの育児休業等の期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがあることをご存じでしたか。（1 つに〇）

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問30 問29で「2」と回答した方にうかがいます。
育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(当てはまる番号1つに○)

- (1) 母親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した
 2. 現在も育児休業中である
 3. 育児休業中に離職した

- (2) 父親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した
 2. 現在も育児休業中である
 3. 育児休業中に離職した

問 31 問 30 で「1」と回答した方にうかがいます。

(1) 育児休業から職場に復帰したのは、4月の保育所入所に合わせたタイミングでしたか。(当てはまる番号1つに○を)

①母親

1. 4月の保育所入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった

②父親

1. 4月の保育所入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった

(2) 育児休業からの職場復帰は、「実際」にお子さんが何歳何か月の時でしたか。また、「希望」では何歳何か月の時まで取りたかったですか。() 内に数字でご記入ください。

①母親

実際の取得期間
() 歳 () か月
希望の取得期間
() 歳 () か月

②父親

実際の取得期間
() 歳 () か月
希望の取得期間
() 歳 () か月

(3) 問 31 (2) で、「実際」と「希望」が異なる方にうかがいます。

希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

A「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてを() 内にご記入ください。

1. 希望する保育所に入るため	①母親 () ②父親 ()
2. 配偶者や家族の希望があったため	
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため	
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	
5. その他 ()	

B「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてを() 内にご記入ください。

1. 希望する保育所に入れなかったため	①母親 () ②父親 ()
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	
3. 配偶者や家族の希望があったため	
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	
6. その他 ()	

(4) お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。() 内に数字でご記入ください。

①母親

() 歳 () か月

②父親

() 歳 () か月

(5) 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(当てはまる番号1つに○)

1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）	①母親 （ ）
2. 利用した	
3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）	②父親 （ ）

(6) 問31-5で「3」と回答した方にうかがいます。

「短時間勤務制度」を利用しなかった理由は何ですか。(当てはまる番号すべてを()内に数字でご記入ください。)

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	
2. 仕事が忙しかった	
3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる	
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる	①母親 （ ）
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	
7. 子育てや家事に専念するため退職した	②父親 （ ）
8. 職場に短時間勤務制度（就業規則に定め）がなかった	
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	
10. その他（ ）	

子ども・子育て支援全般について



問32 子育てに関する情報を主にどこから（または、誰から）入手していますか。（3つまで○）

1. 家族、親族	2. 隣近所の人、知人、友人
3. 子育てサークルの仲間	4. 保育所、幼稚園、学校
5. 市役所	6. 保健センター
7. 子育て支援センター	8. 広報たきかわや市のパンフレット
9. 子育て雑誌（市販のもの、フリーペーパー等）	10. パソコンによるインターネット
11. 携帯電話やスマートフォンによるインターネット	12. コミュニティー誌
13. その他（ ）	14. 情報の入手先・方法がわからない

問 33 子育てをしていて、次のようなことを感じることはありますか。(それぞれについて1つに○)

	よく 感じる	時々 感じる	あまり 感じない	全く感 じない
1. 子どもを育てるのは楽しい				
2. 子どもの顔を見ると気持ちが安らぐ				
3. 子どもがいると家庭が明るくなる				
4. 子育てに不安や負担を感じる				
5. 子どもの世話が嫌になる				
6. 子どもを叩きたくなることや、あたりたくなることもある				

問 34 子育てに関して、どのような不安や悩みがありますか。(テーマごとに3つまで○)

テーマ	不安や悩み
A 子どものこと	1. 子どもの食事や栄養のこと 2. 言葉など知的・精神的な発育のこと 3. 指しゃぶり、夜泣き、性格や行動のこと 4. 勉強や進学のこと 5. その他（ ） 6. 特にない
B 自分のこと	1. 子どもとの接し方や意思の疎通がうまくいかないこと 2. しつけがうまくいかないこと 3. 育児の方法がよくわからないこと 4. 育児で疲れること 5. 親戚や隣近所の目が気になること 6. 自分の時間を十分にもてないこと 7. 子どもとの時間を十分にもてないこと 8. その他（ ） 9. 特にない
C 家庭のこと	1. 配偶者との関係（育児についての意見の不一致など） 2. 祖父母との育児方針の食い違い 3. 経済的な不安・負担 4. その他（ ） 5. 特にない

問 35 滝川市に転入された方にうかがいます。

滝川市に転入した際に、子育てに関して戸惑ったり、困ったりした経験で、こんなサービスがあれば良いと思うものがありましたら、ご記入ください。（自由記載）

問 36 滝川市が、今よりももっと子育てしやすいまちとなるためには、どのようなことが重要だと思いますか。（主なものを3つまで○）

《親子の健やかな成長を応援するために》

1. 安心して妊娠・出産を迎えるための環境づくり （妊婦健診、妊婦教室、特定不妊治療費助成等）
2. 親と子のこころとからだの健康づくり （乳幼児健診、予防接種、子どもの医療費助成等）

《子育てをするすべての家庭を応援するために》

3. 地域における様々な子育て支援サービスの充実 （たきかわっ子ファイル、一時保育事業等）
4. 支援が必要な子どもへのきめ細やかな取組み （こども発達支援センター、発達相談事業等）
5. 子育て支援ネットワークづくり （子育てサークルへの支援等）
6. 男性の子育ての参加促進 （男性の子育て講座等）

《働きながら子どもを育てている人を応援するために》

7. 保育所や学童クラブ事業等の保育サービスの充実
8. 仕事と子育て両立の推進 （育児休業制度の啓発活動等）
9. 働く親が利用できる子育て支援事業の推進 （就労時間外の子育て講座や子育て相談等）

《子どもの学びと育ちを応援するために》

10. 子どもの豊かなこころの育みの支援 （幼稚園、保育所などでの世代間交流等）
11. 時代を担う心身ともたくましい子どもの育成 （各種スポーツ教室等）
12. 学校教育の推進 （非行防止の取組、英語指導助手の活用等）
13. 幼保一体化の促進 （幼保連携型認定こども園の普及促進等）
14. 思春期と学童期のこころとからだの健康づくり （性・薬物等の教育・啓発、相談事業の充実等）

《子どもが安全に育つ安心なまちであるために》

15. 子どもの権利を守るための環境整備 （人権教室等）
16. 子どもの安全の確保 （子ども110番の家・交通安全教室等）
17. 親育ち教室の推進 （親としての育ちのための教室等）

問 37 滝川市の子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきましてありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。

